

お客様各位 殿

(このフォームは Acrobat reader により、入力、印刷、入力後の保存が可能です。) Rev. 2.1

平素は当社製品をご愛用いただき、誠に有難うございます。

弊社製品には、一部にオプション選択内容により該非が変わるものがあるため、オプション構成をご明示頂いたうえで、製品個別(シリアル毎)に該非判定書を発行しております。お客様が該非判定書の発行をご希望の場合には、わが国の法令及び当社輸出管理基準に定めるところにより、若干の事項につきご確認が必要となりますので、お手数ではございますが、以下につきご記入いただきたくお願いいたします。

なお、当社の発行致します該非判定書の判定範囲は、ご記入頂きました仕向先国を考慮の上、当該製品の仕様・性能が我が国の法令に定められた規制値に該当しているか否か、及びインフォーム要件がある場合の表示です。輸出に際しては、お客様の責任において客観要件のご確認や定められた手続きが必要であることをご理解いただき、関係諸法令を遵守されますようお願いいたします。

また、海外持出しされた製品につきましては、ワランティ対象外とさせていただきます。さらに、修理の対応につきましては日本国内とさせていただきますことをご了承下さい。

ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社 宛

発行日 20 年 月 日

該非判定依頼書

御社名(お客様名): _____

所在地 : _____

所属・役職 : _____

記名捺印 : _____ 印

電話番号 : _____ FAX 番号 : _____

*以下の文章における「当社」とは「お客様」を意味します。(ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社ではありません)

当社は、ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社の製品(役務を含み、以下「本製品」という)につき、この書類の発行日現在、以下のとおり予定していることを確認し、該非判定書の発行を依頼いたします。

当社は本製品を以下により輸出する予定です。 当社は本製品を輸出する予定はありません。*1.

<輸出取引内容> お願い・外国の住所、会社名、人名等は、英文正式表記(漢字圏は漢字併記)で正確にご記入下さい。

最終需要者(会社名) *2.			
本製品の使用目的 *2. (具体的に記述願います)			
輸出者(会社名) *2.			
輸出経路 *2.	輸出者 →		→ 最終需要者
輸出形態 *2. (該当項目チェック、一時輸出の場合は、日本への積戻予定日を必ずご記入下さい)	一時輸出である (20 年 月 日 ~ 20 年 月 日) 一時輸出ではない	仕向国 (英文国名)	
輸出予定日 *2.	20 年 月 日	書類希望日	20 年 月 日 *5.
特記事項 該非証明書の宛先を御社名以外で別にご指定される等、既定欄に記載しきれない事項がある場合はご記入下さい。			

<対象製品> *3.

	1	2
製品コード		
製品型式		
製品名		
製造番号(シリアル)		
納品日		
内蔵オプション *4.		

*1. 社内管理用で具体的な輸出予定が無い場合にこちらを選択し、*2. 表示欄は空白として下さい。この場合、パラメータシートを添付しない該非連絡書を発行致します。この該非連絡書は、通関には使用できませんので、お手数ですが、実際に輸出されます際には、具体的な輸出内容を本書にご記入のうえ、再度、該非判定書をご請求下さい。

*3. 対象製品等が本書に書ききれない場合は、別紙添付をご明記のうえ、必要事項を記載した別紙添付をお願い致します。

*4. オプションの記入は、FSU-B4, FS-K40, FSE-Z4のように型番全部を省略せずに(無い場合は「None」と)記入ください。

*5. 該非判定書の発行に要する期間は、依頼書を弊社が受領翌日から実働5日+郵送期間を標準としていますが、特殊機種や、依頼書の記入が不完全等、場合によりこれ以上の期間を要する場合もございます。予めご了承をお願い致します。

◆ご記入後は営業担当者宛ご返送下さい。(ローデ・シュワルツ・ジャパン(株) 営業担当: _____)